



〒541-0046
 大阪府大阪市中央区平野町 4-6-9 レイビビル 3F
 TEL 06-6228-5789 / FAX 06-6228-5790
 URL <http://sakura-rea.jp/>

Company data

代表取締役 / 不動産鑑定士
飛松 智志

大阪府出身。大学在学中に不動産鑑定士業に興味を抱く。大手銀行に就職した後、不動産鑑定士としての起業を目指し転職。大手不動産鑑定会社に約13年勤め、2013年4月に独立を果たした。

Personal data



専門知識を持つサービス業として 不動産に関わる問題を解決

内藤 大変失礼ながら、不動産鑑定士という資格を初めて知りました。

飛松 一般の方には馴染みのない資格かもしれませんがね。簡単に言えば、土地や建物の評価額を算出する仕事です。評価する不動産は土地家屋、ビル、マンション、商業施設、山林など多岐に亘ります。

内藤 そんなに幅広く鑑定するんですか？素人には評価額の見当がつかないものばかりですね。

飛松 例えばショッピングセンターを評価する場合、立地や建物のグレード・設備のほか、店舗の売り上げ、経費のかけ方、店舗の入れ替えの周期などを全て分析します。こうして広範な情報を分析する能力を養う必要がありますから、経験がものを言いますよ。

内藤 その点、飛松社長は経験豊富です

ね。前の職場でも不動産鑑定をされていたのでしょうか？

飛松 ええ。勤務時代の取引先は大手企業や金融機関、役所などが多く、高額の案件も扱いました。資格を取得してからすぐに独立していたら、こういった大きな案件にたくさん携わることも難しかったと思います。前の会社で培った知識や経験は、確実に今に生きていますね。

内藤 資格があるだけでは仕事で通用しないのですね。では、飛松社長が働く上で心がけていることは何でしょう。

飛松 私は、この仕事を「サービス業」だと思っています。専門家であっても決して上から目線にならずに、お客様を何よりも大切にしていきたいのです。

内藤 大きな仕事もたくさん手がけた上で、そのような想いを持てる方はなかなか

かないですよ。素晴らしいです。

飛松 実は、地元の少年サッカーチームの監督をしています。休日を全て費やしていますから大変ではありますが、本当に楽しいですよ。監督を務めるようになってから、「無償で頑張ることの喜び」を知り、よりお客様のためにできることがあるのではないかと気付いたのです。

内藤 スポーツって、見返りを求めずに純粋な気持ちで打ち込めますからね。

飛松 そうなんです。また、その経験から地域貢献のできるような会社になりたいと思うようになりました。特定の分野に限らずあらゆる鑑定が可能ですから、規模の大小に関わらず民間の企業などとも仕事をして、地域の方とのつながりを築いていきたいですね。

内藤 では最後に、今後の展望を教えてください。

飛松 少しでも多くのお客様の相談に乗れるように、弁護士や税理士といった他の士業の方とも連携を図りながら、コンサルティングも行える体制を築きたいですね。本来、士業の役割は困っている人を助けることのはず。だから弊社でも、人の役に立てる仕事を行っていききたいのです。そのために今は、同じ意志を共有できる人を育て、会社が発展していくよう尽力します。

Guest Comment

内藤 大助 (元ボクシング世界王者)

不動産鑑定士は全国で8000人程しか資格所持者がいないのだとか。その中で飛松社長のように芯の強く、使命感を持って仕事に挑める方は希少ですね。だからこそ社長にはぜひ頑張ってほしい。これからも、地域の方に寄り添った不動産鑑定士としてのご活躍を期待しています！

